

「令和元年度 青少年のインターネット利用環境実態調査」結果のポイント

内閣府が令和2年4月に発表した、「令和元年度 青少年のインターネット利用環境実態調査」結果の概要を紹介します。インターネットを利用している割合は、青少年で93.2%、低年齢層の子供で57.2%。インターネットの平均利用時間は、青少年で約182分、低年齢層の子供では約85分となっています。インターネット利用内容で最も多いのは「動画視聴」で、青少年が81.5%、低年齢層の子供89.2%となっています。

1. 調査の概要

(1) 調査方法・対象

	青少年調査	保護者調査	低年齢層調査
調査対象	満10歳～満17歳の青少年 (5,000人)	左記青少年と同居する保護者 (5,000人)	0歳～満9歳の子供と同居する保護者 (3,000人)
調査方法	個別面接聴取法・WEB調査法	訪問配布訪問回収法・WEB調査法および郵送回収法	
回収結果	3,194人 (63.9%)	3,384人 (67.7%)	2,225人 (74.2%)

(2) 調査内容

各調査の対象者に対し、下記15機器によるインターネット利用状況等について調査

スマートフォン、格安スマートフォン、子供向けスマートフォン、契約切れスマートフォン、携帯電話、子供向け携帯電話、ノートパソコン、デスクトップパソコン、タブレット、学習用タブレット、子供向け娯楽用タブレット、携帯音楽プレイヤー、携帯ゲーム機、据置型ゲーム機、インターネット接続テレビ

(3) 期間

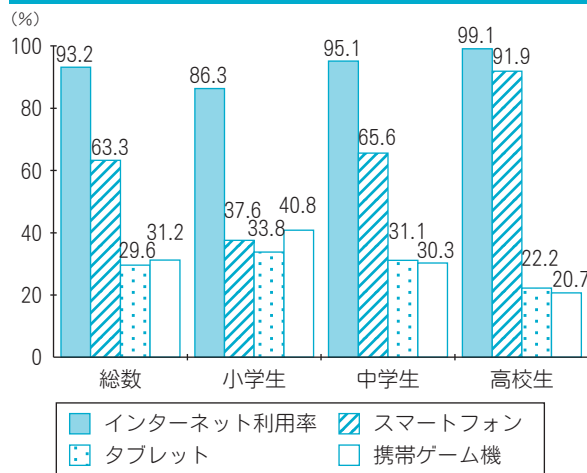
令和2年1月10日～2月14日

2. 青少年のインターネット利用状況

(1) インターネット利用率

- 青少年の93.2%が、インターネットを利用していると回答。
- インターネットを利用する機器は、スマートフォン63.3%、携帯ゲーム機31.2%、タブレット29.6%が上位。
- 学校種別でみると、高校生の利用率が最も多く99.1%。中学生が95.1%、小学生86.3%となっている(図1)。

図1：インターネット利用率(機器・学校種別)



出典：「青少年のインターネット利用環境実態調査」を参考に当研究所で作成(以下同)

(2) 利用内容

- インターネットを利用すると回答した青少年の利用内容の内訳は、小学生ではゲーム81.7%、動画視聴72.0%が上位、勉強等(勉強・学習・知育アプリやサービス)は31.4%。中学生では動画視聴84.3%、ゲーム76.4%、コミュニケーション75.3%が上位、勉強等は40.9%。高校生ではコミュニケーション90.1%、動画視聴87.8%、音楽視聴84.3%が上位、勉強等は53.6%(表1)。

表1：インターネット利用内容(上位6項目)

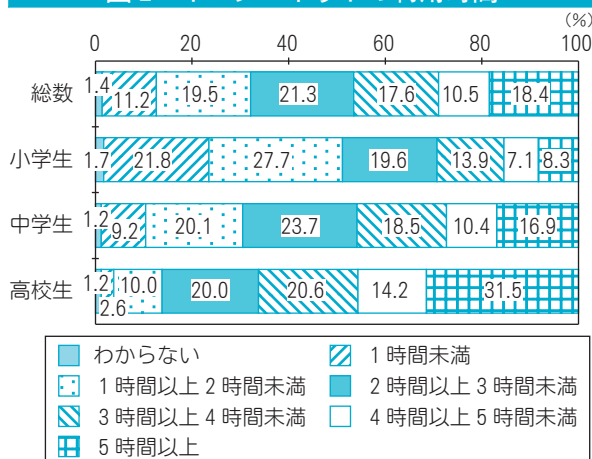
	動画視聴	ゲーム	コミュニケーション	音楽視聴	情報検索	勉強・学習・知育アプリ等
総数	81.5	78.7	69.1	62.9	55.2	41.6
小学生	72.0	81.7	41.8	37.2	34.0	31.4
中学生	84.3	76.4	75.3	67.5	60.1	40.9
高校生	87.8	78.7	90.1	84.3	71.6	53.6

■ は最も多い項目

(3) 利用時間

- インターネットを利用すると回答した青少年の平均利用時間は、前年度と比べ約14分増加し、約182分。
- 平日一日当たりの利用時間で最も多いのは、小学生で1時間以上2時間未満27.7%。中学生は2時間以上3時間未満23.7%。高校生は5時間以上31.5%となっている(図2)。

図2：インターネットの利用時間

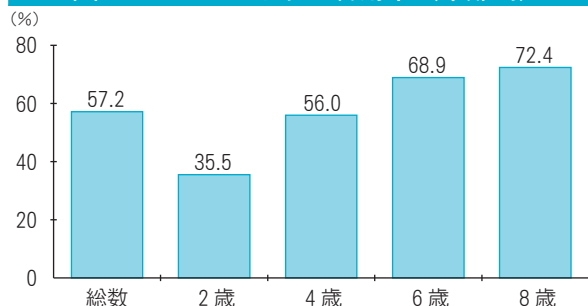


3. 低年齢層の子どものインターネット利用状況

(1) インターネット利用率

- 低年齢層の子供の57.2%がインターネットを利用。年齢が高いほど利用率が高くなる傾向(図3)。
- インターネットを利用する機器は、スマートフォン31.2%、タブレット27.4%、携帯ゲーム機15.1%が上位(図表不掲載)。

図3：インターネット利用率(年齢別)



(2) 利用内容

- インターネットを利用している低年齢層の子供の利用内容は、動画視聴89.2%、ゲーム59.0%

率が上位(表2)。

表2：インターネット利用内容(上位5項目)

(単位：%)

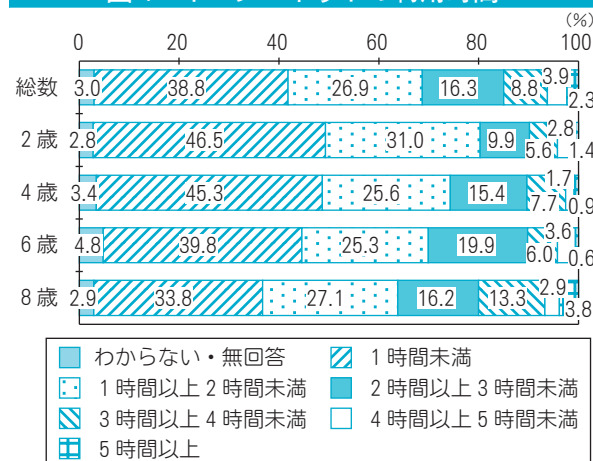
	動画視聴	ゲーム	勉強・学習・知育アプリ等	音楽視聴	コミュニケーション
総数	89.2	59.0	33.2	20.7	16.9
2歳	94.4	12.7	19.7	18.3	4.2
4歳	94.9	38.5	27.4	15.4	3.4
6歳	94.6	69.9	36.1	16.9	12.7
8歳	87.1	73.8	33.3	23.3	30.0

■ は最も多い項目

(3) 利用時間

- インターネットを利用すると回答した低年齢層の子供の平均利用時間は、約85分(図4)。

図4：インターネットの利用時間



4. 子供のインターネット利用に関する保護者の取組

- 保護者が実施している取組で最も多いのは、青少年ではネット利用状況を把握している39.6%。低年齢層では大人の目の届く範囲で使わせる90.2%となっている(図5)。(奥 桂子)

図5：ネット利用に関する保護者の取組

